

事例 2

ワークがひっかかってても
誰も気がつかないことが多い。



動作フロー

- ① センサが60秒間ワークを検知しない
- ② ランプを点灯
- ③ 10秒経過後、ランプを消灯

必要なもの

- SiO₂
- センサ (入力)
- ランプ (出力)

プログラム入力

出力	ONの条件			状態	OFFの条件							
OUT1 (ランプ)	IN1 (センサ)	OFF	—	直接値	60.0 秒間	し続けると	時間	10.0 秒経過	—	—	—	まで
「センサ」が「OFF」「60.0秒間」「し続けると」「10.0秒経過」するまで「ランプ」が「ON」します												